

# 台風・大雨時の車両避難(車中泊)について



車両が横転するレベル (風速35 km/h) 以上の暴風が想定される場合は、「秋葉台文化体育館駐車場」は開放しない場合がありますので、必ずホームページ等で最新情報を確認してください。

#### ■避難するまえの事前準備



#### 避難ルートを確認する



大雨や台風のときには、海岸や増水した川、急傾斜地など、危険な場所には近づかないように しましょう。避難するときも安全なルートを通って移動できるよう、日頃から、「藤沢市土砂 災害・洪水ハザードマップ」を活用して、危険箇所を確認しておきましょう。

なお、地震が起こった際は車で避難すると、避難場所やその周辺が車で混雑したり、救護活動もできなくなってしまいますので、車での避難は止めましょう。



#### ■避難の際に気をつけるべき事項



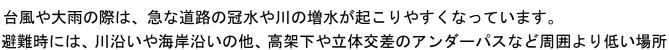
# 正確な情報収集と早めの避難



テレビ、ラジオ、インターネット等での最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。 危険を感じたら、早めの避難をしましょう。



#### 危険な場所は通らない



には絶対に進入せず、迂回しましょう。



水位が上がった時の車両避難はしない



水位が上がってからは、自動車での避難は大変危険なため、控えましょう。

#### ■避難後の過ごし方



#### 避難所で受付をする

避難して車を止めたら、避難所に行って 受付をしてください。受付時にお渡しす るこのチラシを必ず読むようにしてくだ さい。



## 周りに誰もいない場所 には、極力止めない

車内で寝ているときは無防備な状態です。できるだけ人気のない暗い場所での 駐車は避けた方が良いでしょう。



#### こまめな換気を

一酸化炭素中毒を避けるために、こまめな換気をすることや、温度対策として」服装での体温調節ができるようにしましょう。



#### 基本的なマナーを守る

騒音を出したり、ごみをその場に捨てて 帰るなどをしないようにしましょう。

### エコノミークラス症候群を防ぐために

- 長時間、車内で同じ姿勢でいる ことを避ける
- ゆったりした服装で、ベルトも きつく締め付けない。

▶ 適度に水分を取る(アルコールは控える)

● かかとを動かしたり、ふくらは ぎをマッサージしたりする

- 血流を改善する弾性ソックスなども効果的
- 眠るときは、足を上げるか、できるだけ体を水平にする

● 時々車外に出て、歩いたり、体操したりして体を動かす



【厚生労働省】 エコノミークラ ス症候群の予防 のために



気温が高い季節は「熱中症」にも注意し、適度な換気や水分補給を心がけてください



問合せ:藤沢市災害対策課 0466-25-1111 (内 2432)